

◇ ◇ 受賞候補者募集等 ◇ ◇

——2021 年度 大川情報通信基金 研究助成——

助成対象 日本国内の情報・通信分野に関連する研究機関，教育機関に所属する研究者  
金額 1 件あたり 100 万円  
応募締切 2021 年 6 月 10 日（水）必着  
問合せ先 大川情報通信基金  
TEL [03] 3556-6028, FAX [03] 3288-2280  
<http://www.okawa-foundation.or.jp/>

——2021 年度後期国際交流助成，2021 年度国際会議開催助成——

・2021 年度後期国際交流助成

助成対象 エレクトロニクス及び情報工学の分野で，人間と機械の調和を促進するための研究活動を行う研究者の海外派遣，特に国際会議での論文発表及び短期在外研究のための海外派遣に対し，応募者本人に助成します。  
金額及び件数 国際会議発表：1 件 40 万円以下，短期在外研究：1 件 70 万円以下，合計 10 件程度。  
応募資格 ①日本国内に居住する 40 歳以下（申請日の満年齢）の研究者とし，国籍・所属機関を問いません。研究者とは，助成対象期間に研究機関に所属し研究に従事する者，もしくは博士後期課程（または相当）に在学する者。  
②短期在外研究では①に加えて，5 年以上日本国内に居住する研究者であること。  
③同一または重複内容で，既に他財団や公的機関からの助成や補助金を受けていないこと，または受ける予定のないこと。  
応募方法 所定様式（下記 HP からダウンロードして下さい）に記入して，電子申請にて応募して下さい。

・2021 年度国際会議開催助成

助成対象 エレクトロニクス及び情報工学の分野で，人間と機械の調和を促進するための国際会議の開催を対象として助成します。  
金額及び件数 1 件 100 万円以下，10 件程度  
応募条件 ①当該会議の開催場所は日本国内とし，応募資格者（申請者）は日本人研究者とし，次の要件を満たすこと。応募資格者（申請者）の要件は，当該会議において組織委員長もしくはプログラム委員長並びにこれに準じた責任ある役割を担っていること，あるいは国際会議からセッション・オーガナイザー等の役割を依頼されていること。小規模の国際会議（100 名未満）で若手の方の御応募を歓迎します。  
②当該会議に対する他の財団等からの助成（予定を含む），または共催，後援等の有無は問いませんが，申請前に先方での問題の有無を御確認下さい。  
応募方法 所定様式（下記 HP からダウンロードして下さい）に記入して，電子申請にて応募して下さい。  
募集締切日 2021 年 6 月 30 日（水）（消印有効）  
問合せ先 立石科学技術振興財団事務局  
TEL [075] 365-4771, FAX [075] 365-3697  
[info@tateisi-f.org](mailto:info@tateisi-f.org) <http://www.tateisi-f.org/>

——キヤノン財団新研究助成プログラム（2021年募集）——

・研究助成プログラム「善き未来をひらく科学技術」

善き未来につながる新しい価値の創出をめざし、そのために必要な科学知識を獲得する研究、及びその展開を図る基礎技術研究に対して助成。

1件あたり申請総額の上限：3,000万円（3件程度）

・研究助成プログラム「新産業を生む科学技術」

新産業の実現による新しい価値の創出をめざし、そのために必要な技術を確立する研究、及びその基礎となる科学的研究。

1件あたり申請総額の上限：2,000万円（10件程度）

応募期間 電子申請期間 2021年6月1日（火）10時～6月30日（水）15時

問合せ先 キヤノン財団 <http://www.canon-foundation.jp/>

——日立感染症関連研究支援基金——

対象分野 臨床研究や生物医学的研究ではなく、COVID-19禍が市民生活、政治・経済、法制度、科学技術、地域社会、国際関係などに及ぼした影響についての人文社会科学、政策科学、社会医学的側面からの調査分析や国際比較調査分析などとなりますが、必ずしもCOVID-19の感染症に限定するものではありません。研究対象国は日本に限定する必要はありません。

応募条件 (1)複数の研究者（以下、「研究チーム」）による共同研究提案であること。(2)研究チームに一人の研究代表者を置き、研究代表者が申請者となること。(3)研究代表者は、日本国内の大学や研究機関（株式会社は除く）に所属していること。また、研究代表者は、その所属機関長（総長、学長、研究科長、学部長、理事長、研究所長、直属の上長等）の推薦書を提出すること。(4)研究代表者は原則、助成期間中に交代することなく研究代表者としての役割を果たせる前提であること。(5)研究代表者は日本国籍を有する者、または、日本での永住を許可されている外国人であること。(6)研究チームには、必ず海外の大学または研究機関に所属している共同研究者が含まれていること。

助成金額 総額1億5千万円

助成期間 2021年12月から最長3年間

応募方法 申請書類をHPからダウンロードの上、指定の申請登録画面から登録、申請して下さい。

申請締切日 2021年6月30日（水）

問合せ先 日立財団「日立感染症関連研究支援基金」事務局

〒100-8220 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号

[fundsupport@hdq.hitachi.co.jp](mailto:fundsupport@hdq.hitachi.co.jp)

<https://www.hitachi-zaidan.org/activities/fundsupport/index.html>

—第 38 回井上學術賞，第 38 回井上研究奨励賞，第 14 回井上リサーチアワード—

・井上學術賞

候補者の対象 自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた 2021 年 9 月 20 日現在で 50 歳未満の研究者。

學術賞 賞状及び金メダル 副賞 200 万円 授賞件数は 5 件以内

(注) 受賞者は，原則として 1 件につき 1 名とする。特に複数であることを必要とするときは，それらの研究者の寄与が同等であることを示すこと。ただし，この場合も 1 件として取り扱う。

推薦方法 所定の用紙（下記 HP からダウンロードすること）に必要事項記載の上，2021 年 8 月 4 日（水）までに本会事務局会員サービス部調査課宛て提出のこと。本会からの推薦候補者（2 件以内）は理事会で選考し会長名で推薦します。

・井上研究奨励賞

推薦の対象 2018 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日の過去 3 年間に，理学・工学・医学・薬学・農学等の自然科学の基礎的研究において，新しい領域を開拓する可能性のある優れた博士論文を提出し，博士の学位を取得した 37 歳未満（2021 年 9 月 20 日現在。）の研究者。

研究奨励賞 賞状及び銅メダル 副賞 50 万円 授賞予定件数は 40 件

推薦者 原則として，博士論文の作成を指導した研究者。

提出手続 推薦者（博士論文指導者）は，所定の推薦書用紙（下記 HP からダウンロードすること）に必要事項を記入し，候補者が博士の学位を取得した大学の学長に提出願います。

締 切 2021 年 9 月 17 日（金）必着

・井上リサーチアワード

趣 旨 自然科学の基礎的研究で優れた業績をあげ，更に開拓的發展を目指す若手研究者の独創性と自立を支援する目的で，研究を助成する。

応募資格 自然科学の基礎的研究で博士の学位を取得した研究者で，学位取得後 9 年未満（2022 年 3 月 31 日現在）の国公立大学並びに大学共同利用機関に所属または所属予定の研究者。ただし，出産または子の養育のために，やむを得ず研究活動を中断した場合には，その中断期間は学位取得後の年限には含めないものとする。

助成金の額と期間 助成金の額は，一人当たり 500 万円とし，期間は 2 年。

採択予定数 4 名以内。うち，1 名以上を女性研究者とする。

応募方法 自薦とする。

提出書類 所定の申請書（下記 HP からダウンロードすること）に必要事項を記載し，所属長の承認を得て送付のこと。

締 切 2021 年 7 月 30 日（金）必着

問合せ先 井上科学振興財団

TEL [03] 3477-2738, FAX [03] 3477-2747

inoue-fs@inoue-zaidan.or.jp <http://www.inoue-zaidan.or.jp/>

—2021 年度島津賞・島津奨励賞及び研究開発助成—

・島津賞

表彰の対象 科学技術，主として科学計測に係る領域で，基礎的研究及び応用・実用化研究において著しい成果をあげた国内の研究機関に所属する功労者。

表彰の内容 賞状，賞牌，副賞賞金 500 万円

表彰件数 1 件

推薦の方法 当財団の指定学会からの推薦によることとし，推薦書は当財団所定のものに限る。（注，なお，本会よりの推薦件数の制限はなし。応募書類を本会事務局会員サービス部調査課宛てへ 6 月 2 日（水）までに送付して下さい。）

・島津奨励賞

表彰の対象 科学技術，主として科学計測に係る領域で，基礎的研究及び応用・実用化研究において独創的成果をあげ，かつその研究の発展が期待される 45 歳以下の若手研究者。

表彰の内容 賞状，トロフィー，副賞賞金 100 万円

表彰件数 3 件以下

推薦の方法 当財団の指定学会からの推薦によることとし，連名は不可。推薦書は当財団所定のものに限る。（注，なお，本会よりの推薦件数の制限はなし。応募書類を本会事務局会員サービス部調査課宛てへ 6 月 2 日（水）までに送付して下さい。）

・研究開発助成

助成の対象 科学技術，主として科学計測に係る領域で，基礎的な研究。

応募の資格 原則として，国内の研究機関に所属する 45 歳以下の新進気鋭の研究者（国籍不問）。

助成の金額総額 (1) 科学計測に係る領域全般：2,000 万円（20 件）

(2) 科学計測に係る新分野：300 万円以下（3 件以下）

応募の方法 当財団所定の申請書に必要事項を記入して，当財団宛に直接送付して下さい。

申込締切 2021 年 7 月 31 日（土）消印有効

問合せ先 島津科学技術振興財団事務局

TEL [075] 823-3240, FAX [075] 823-3241

ssf@zaidan.shimadzu.co.jp <https://www.shimadzu.co.jp/ssf/award.html>